

適用規格					
定 格	使用温度範囲	1 ▷ -55 °C ~ 85 °C ▲	保存温度範囲	-25 °C ~ 60 °C ▲	
	電 圧	AC 125 V		使用湿度範囲	95 %以下 ▲
	電 流	500 mA		適合ケーブル	—
性 能					
	項 目	試 験 方 法	規 格	QT	AT
構 造	外観, 構造及び 仕上げ	目視, 寸法測定器にて測定する。	図面と合致していること。	○	○
	表示	目視にて確認する。		○	○
電 氣 的 性 能	接触抵抗	100 mA (DC OR 1000 Hz, AC)で測定する。  (コネクタ形状は一例を示す。)	200 mΩ以下	○	○
	絶縁抵抗	DC 100 Vで測定する。	100 MΩ以上	○	○
	耐電圧	AC 500 Vの電圧を 1 分間印加する。	せん絡・絶縁破壊がないこと。	○	○
機 械 的 性 能	繰り返し動作	200 回の抜き差しを行う。	① 接触抵抗: 220 mΩ以下 ② 破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。	○	—
	耐振性	周波数 10 ~ 55 Hz, 片振幅 0.75 mmで 3 方向各 2 時間試験する。	① 5 μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ② 接触抵抗: 220 mΩ以下 ③ 破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。	○	—
	耐衝撃性	加速度 490 m/s ² , 持続時間 11 ms, 正弦半波 3 方向各 3 回試験する。		○	—
環 境 的 性 能	定常状態の耐湿性	温度 40 °C, 湿度 90 ~ 95 %中に 500 時間放置する。	① 接触抵抗: 220 mΩ以下 ② 絶縁抵抗: 1 MΩ以上 (高湿時) 10 MΩ以上 (乾燥時) ③ 破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。	○	—
	温度サイクル	温度 -55±3 → 5~35 → 85±2 → 5~35 °C 時間 30~35 → 5以内 → 30~35 → 5以内 分 を 5 サイクル試験する。	① 接触抵抗: 220 mΩ以下 ② 絶縁抵抗: 100 MΩ以上 ③ 破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。	○	—
	塩水噴霧	濃度 5 %の塩水, 48 時間放置する。	① 接触抵抗: 220 mΩ以下 ② はなはだしい腐食がないこと。	○	—
	はんだ耐熱性	はんだ温度260±5°C, 浸せき時間 10±1秒間で 試験する。	外観の変形及び端子などに著しいガタが ないこと。	○	—
	はんだ付け性	はんだ温度245±2°C, 浸せき時間 3±1秒間の はんだ付けを行う。	はんだ浸せき面の 95 %以上が新しい はんだでぬれていること。	○	—
	△の数	訂正記事	設計	検図	年月日
▲	4	DIS-E-00003145	KIM JAEHYEON	TU. TANIGUCHI	20200916
備考	▲ 1 ▷	①動作の保証できる範囲は人の活動できる温度としています。 ②使用温度範囲は通電による温度上昇も含まれます。		承認	HO. MIWA 20050105
				検 図	TH. KAMEYA 20050105
				担 当	SS. SATOH 20050105
				製 図	SS. SATOH 20050105
注	QT:確認試験 AT:製品検査 ○:適用項目		図番	SLC-023182-50-02	
HRS	製品規格表		製品名	TM5RJ-66 (50)	
	ヒロセ電機株式会社		製品コード	CL222-1092-8-50	▲ 1/1